秋田県農業共済組合広報紙

NOSAI あきた

2026 11
vol.4

備えの種をまこう。



特集

鹿角の花き 純白のシンテッポウユリ

効率化し家族との時間を確保
ユリ産地を率いる

鹿角市十和田
片岡　陽（よう）さん

鹿角市十和田毛馬内でシンテッポウユリなど、花きを栽培する片岡陽さん（43）。良品生産に注力しつつ家庭を大切にするため、農作業を迅速に進めます。



△結束したユリをラッピングする片岡さん。選別から水揚げまで最短の動線を作り、段取り良く黙々と調製します

シンテッポウユリとは？

テッポウユリとタカサゴユリを交配して作られました。JAかづのでは「かづののユリ」のブランド名で売り出しています

盆と彼岸に向けたユリ生産

片岡さんはシンテッポウユリ「雷山（らいざん）2号セレクト」を20アールで作付け。加えて、トルコギキョウ5・4アールとカンパニュラ6・4アールを施設栽培します。JAかづの花き生産部会長を務め、産地をけん引します。

春から秋まではパート従業員を3人雇い、繁忙期にはアルバイトを3人雇用。仏花として需要の高いユリを、主に盆用と秋彼岸用に生産しています。同JAの種苗センターを利用し、2月半ばに部会員らと共同で播種します。堆肥と苦土石灰、化成肥料を4月中に圃場へ投入。ゴールデンウィーク明けに定植します。

8月後半から10月末まで採花し、収穫後は刈り払い越冬。株から新たに花が成長してくるので、7月最終週から8月10日前後まで収穫します。片岡さんは「1年目は彼岸用で、2年目は盆用というサイクル。雑草が繁茂しないよう、ひたすら草取りが大変」と話します。

奇麗に育てるため、病害虫防除は念入りに実施。梅雨時期は特に注意が必要で、葉枯病に警戒を強めます。また、近年はカタツムリによる葉の食害に苦慮。外観を保つため、見つけ次第駆除しています。今年は十分な降雨があって草丈が良く伸び、生育は良好でした。

盆用の最盛期には、1日に90



▷蕾の長さや太さを目視で確認。経験を基に収穫作業を短縮します。消費者の元で満開になるよう開花前に刈ります

箱（1箱50本入り）を出荷。茎に十分な太さがあって間延びせず、奇形花や葉の欠損がない草姿の均一化を目指します。

仕事と家庭の両立重視

片岡さんが最も重要視しているのは、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）です。良質なユリを作ることはもちろんですが、仕事を能率的に仕上げて家族との時間をしっかり取ることを念頭に置きます。「娘の子育てにじっくり向き合いたいと思い、自分で計画を立てて取り組める農業に転職した」と振り返ります。同市内の花き農家の下で研修し、11年前に就農しました。

時間を捻出するため、農作業の効率化を追求する片岡さん。除草や定植の際には畝に対し体を垂直にして腰かけカートに座り、後ろ向きに進みます。顔を上げると圃場を見渡せるため、取りこぼしを防ぐことができます。

また、梱包材の組み立てにも一工夫。ユリを傷めずに運ぶためには、段ボール箱をずらさず正確に組み立てることが重要です。手際良く作製するための補助器具を開発しました。徹底して無駄を省きます。

最盛期は、収穫していたユリを午前0時前から調製開始。夜が明けるまで箱詰めし、日の出とともに圃場へ向かいます。ハサミは切断の回数に耐えられず壊れやすいので、片岡さんは柄の長い鎌を使用。草丈は100㌢で、根元から刈ります。午前6時の集荷に合わせて収穫を中断し、梱包したユリを運搬。軽トラックの荷台へ積載する際は、集荷場で積み下ろしやすいように工夫しています。

品目や品種の切り替え思案

農薬代の高騰と人件費の上昇が著しく、経営は難しいといいます。また、雷山は初年に開花が遅延しやすいため「凛花Ⅰ」などへ品種の切り替えを検討中です。片岡さんは「ストックの導入も考えている。健康を第一に、収益アップを目指して試行を続ける」と話します。





△鎌は柄の一部を削ることで、先端を見なくても刃の向きが分かるようにしています。研いで切れ味を持続させるなど、手入れを欠かしません

◁早朝は西向きで作業し、まぶしさを抑制。生育を判別して刈り取る動作を瞬時に行います。時折、左手に持ち替えて疲労を軽減しています

表紙の紹介

<陽さん・香さん夫妻のお子さん> 片岡 巴（ともえ）さん（9）



小学1年生からバレエを習っている巴さん。トゥシューズを履いて踊る練習を頑張っています。

巴さんはユリやラン、サクラなどお花が大好き！撮影には、出荷用とは別に咲かせておいてくださったユリを使用しました。

収入保険

新規加入受け付け中

加入手続き お急ぎください！

令和９年を保険期間とする収入保険の加入申請を受け付け中です。新規に加入を希望される方は、12月末日（法人は事業年度開始月の前月の末日）までに手続きが完了するよう、早めに各支所へご連絡ください。

収入保険は、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償する保険です。過去５年間の平均収入を基本に、保険期間の営農計画を考慮して基準収入を設定します。保険期間の販売収入が基準収入の９割を下回った場合、下回った額の最大９割を補てんします。



加入から支払いまで　手続きのスケジュール例

令和８年	令和９年	令和10年
新規加入手続き 12月末まで	１～12月（税の収入算定期間） 保険期間	（確定申告後） 保険金等の請求・支払い

※法人の保険期間は、各法人の事業年度開始月によって変わります

加入を検討されている方は、左記の書類を過去４年分（令和４～７年分）ご準備ください

※青色申告実績が５年未満でも、１年以上あれば加入できます（令和８年から青色申告を始めた方を含む）

個人の方

①確定申告書　第１表
②所得税青色申告決算書（農業所得用）
③補助元帳（販売金額、雑収入、事業消費の内訳が分かるもの）
④米・麦・大豆などの配当計算書（精算金）

法人の方

①法人税申告書　別表１、別表４
②損益計算書
③補助元帳（販売金額、雑収入、事業消費の内訳が分かるもの）
④米・麦・大豆などの配当計算書（精算金）

ご加入者の皆さまへ

営農計画の変更や被害通知の遅延は免責です

農作物に被害を受けた場合や、営農計画に変更があった際は、忘れずに各支所に通知してください。営農計画の変更通知や事故発生通知が遅れると、免責となります。保険金等の支払いが減額されますので、十分にご注意願います。

○作付面積や品目、栽培時期を変更したとき

→営農計画の変更は、農作物の**作付けから１カ月以内に**

○収入が減少する事故（被害）が発生したとき

→事故発生通知は、**被害が確認できるうちに**ご連絡の上、損害が分かる写真を撮影してください。価格低下など、目に見えない減収要因は把握した時点でご連絡をお願いします。また、加入者の病気やけがの場合は、各支所までお問い合わせください

「収入保険に興味はあるけど、白色だから加入できないなあ…」という方へ

青色申告を始めよう！

収入保険は、青色申告が加入要件です。青色申告には、節税効果などメリットがたくさんあります。令和9年から、ぜひ始めてみましょう。

青色申告を始めるには？

◆個人の場合

青色申告を始める年の3月15日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。

◆法人の場合

設立してから3カ月以内に申請書を提出してください。また、事業年度によって異なる場合などがありますので、詳しくは国税庁ホームページをご覧になるか、税務署へご相談ください。



青色申告の主なメリット

◆青色申告特別控除

正規の簿記（複式簿記）で記帳し電子申告する場合、一定の要件で所得から最高75万円（令和8年分以前は65万円）が特別控除されます。詳しくは、前号の14頁「知っトク税の話」で取り上げていますのでご覧ください。

◆専従者の給与額を必要経費に算入

青色申告者と同一生計の配偶者や親族で、専従している人への給与を必要経費に算入できます。ただし、事前に税務署へ届け出が必要です。

◆純損失の繰越しと繰戻し

純損失を翌年に繰り越し、翌年以降3年間で控除することができます。また、損失額を前年分に繰り戻し、所得税の還付を受けられます。

当紙では毎号14頁に、秋田南税務署監修の「知っトク税の話」を連載中です。税に関する話題や青色申告の情報を、わかりやすくご紹介いただいています。併せてご覧ください。



減収が見込まれる方へ

「つなぎ融資」もご相談ください

収入保険に加入している方で、自然災害などにより収入が減少し、保険金等の受け取りが見込まれる場合、無利子の「つなぎ融資」を受けることができます。見込み額の8割まで受けられ、返済は保険金等支払い時につなぎ融資の貸付額を差し引いて精算されます。詳しくは各支所にご相談ください。

収入保険についてのお問い合わせは、こちらまでご連絡ください



農林水産省公式
収入保険PRキャラクター
「しゅうほちゃん」

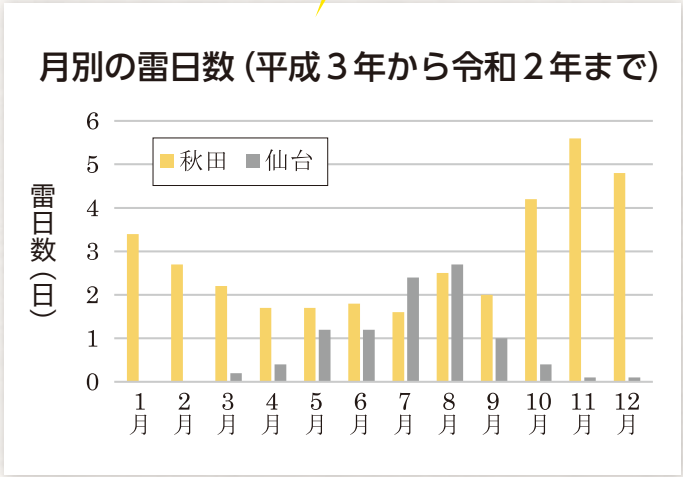
- **県北支所農産課**
  0186（84）8376
- **中央支所農産課**
  018（874）7381
- **県南支所農産課**
  0187（66）9111

冬の雷に注意　早急な事故連絡と必要な対応を

建物共済

全国的に見て、雷は7～8月に多く発生します。一方、日本海側では10～1月に増加する傾向です。落雷で生じた損害は建物共済で補償できます。家電製品が罹災（りさい）した場合は、修理する前にご連絡ください。

※テレビなどの家電製品は、家具類含みの契約でなければ補償できません。



気象庁ホームページのデータを基に作成（注：参考値）



落雷被害に遭った際の共済金請求手順

① まずは支所へ事故連絡

事故発生後は損害品を処分せず、早急に各支所までご連絡ください。職員が事故確認に伺います。損害品の交換後は被害が確認できないため、共済金をお支払いできません。速やかな事故連絡をお願いします。

- **県北支所資産課**
  0186（84）8377
- **中央支所資産課**
  018（874）7385
- **県南支所資産課**
  0187（66）9112

② 修理業者に書類の記入を依頼

共済金の請求にあたり、落雷で損傷したことを証明する「損害証明書（落雷用）」が必要です。職員が証明書をお渡ししますので、修理業者に記入を依頼してください。

③ 「共済金支払請求書」に記入する

損害証明書（落雷用）など必要な書類をそろえ、組合へ提出をお願いします。

損害箇所の撮影にご協力を

休日の事故などで職員が訪問する前に、やむなく損害品を修理または買い替える場合、交換前の部品を保管してください。

もしくは、左記ア～ウの手順で損害箇所の撮影をするか、修理業者に撮影または基盤など破損した部品の保管を依頼してください。後日、職員が修理業者に確認します。



ア　損傷した製品の全体を写します



イ　型番を写します（本体の側面や裏側に記載されている場合があります）



ウ　損害箇所を撮ります（焦げた基盤など、破損した部品を写してください）



降雪前に加入内容を見直し、雪害に備えましょう

園芸施設共済

雪の重みでつぶれたパイプハウス
令和８年３月・北秋田市

冬場は雪による被害に注意が必要です。対策をしていても、事故を完全に防ぐことはできません。園芸施設共済に加入し備えを万全にしましょう。併せて、ハウス周りのこまめな除雪が重要です。除雪スペースの確保を徹底してください。

❶復旧費用特約

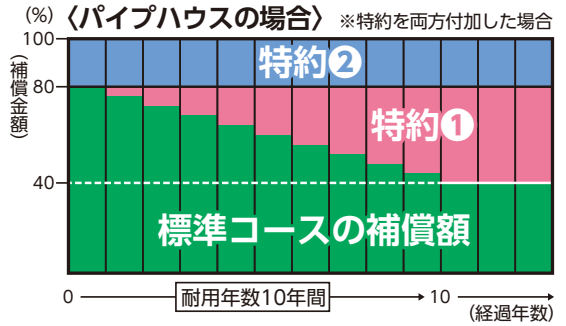
施設本体の復旧を条件に、修理・再建に要する費用を補償。被災ハウスの築年数に関わらず、評価額の最大８割まで補償します。

❷付保割合追加特約

付保割合を最大２割上乗せして補償。標準コースで付保割合８割を選択した場合に付加できます。

※このほかにも小損害不てん補１万円特約などがあります。

標準コースに特約を付けることで、より手厚い補償が可能です



共済金が支払われるときの計算例

（本体時価額：36万円／被覆材時価額：22万円）

築10年のパイプハウス・被覆材は通年被覆として加入。責任開始日から5カ月経過後、積雪によって本体・被覆材いずれも全損になった。

標準コースのみの場合

損害額（本体＋被覆材）58万円 × 付保割合80% ＝ 共済金46.4万円

47.6万円の差が生じる

復旧費用特約と付保割合追加特約を付加した場合

標準コースの補償額 ＋ ❶復旧費用特約 本体損害額36万円×80% ＋ ❷付保割合追加特約 標準コースの損害額58万円×20% 本体損害額36万円×20% ＝ 共済金94万円

詳しくは各支所へお問い合わせください

●県北支所資産課 0186-84-8377　●中央支所資産課 018-874-7385　●県南支所資産課 0187-66-9112

広報紙の表紙を飾るお子さま 大募集中!!

おうちのめんこちゃんをぜひご推薦ください！



◉掲載号

令和9年5月から令和10年3月までの奇数月に発行する広報紙に掲載します。県内の組合員や関係機関に配布されるほか、組合ホームページで公開します。掲載号の希望は受けられません。

職員がご自宅などに出向いて撮影しますので、保護者の立ち会いをお願いします。

◉募集要件

・県内在住の3歳から11歳（性別は問いません）
・同居する父母（祖父母）が農業に携わっている方、農業共済事業または収入保険の加入者

◉応募方法

ハガキに①郵便番号・住所、②電話番号、③表紙に掲載を希望するお子さまの名前・ふりがなと年齢、④お子さまの父母（祖父母）の名前と年齢をご記入の上、ご応募ください。宛先は、**〒010-0001 秋田市中通3-4-50「NOSAI秋田 総務課」**です。

組合ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。「ご用件」欄に上記の③と④をご入力の上、送信してください。

◉選定方法

ご応募いただいた中から、地域のバランスなどを考慮して選定し、お願いする際は組合から事前に連絡します。採用された場合は、撮影後に写真のデータをお渡しします。また、応募多数のときは、ご期待に添えない場合がありますので、ご了承ください。

◉応募締め切り

令和8年12月4日（金）当日消印有効



［営農と暮らしに役立つ情報が満載！］

農業共済新聞を購読してみませんか



収入保険や農業共済をめぐる動き、農政、営農技術、資材、流通など、幅広い分野の情報を掲載。毎年、優秀記事賞を輩出するなど各支所の通信員が読み応えのある記事作りに励んでいます。1週号と3週号で「あきた版」を、2週号と4週号では「東北版」を発行しています。

3週号では魅力的な読者プレゼント企画を実施中。県内各地の加工品など、当選賞品が充実しています（応募要件は有償読者に限ります）。ご購読し、ぜひ応募してみてください。

農業共済新聞は、みんなで力を合わせて作っています!!

01 各支所の通信員がネタを探して、相手方と日程調整し取材に行きます



02 聞き取った内容を基に原稿を執筆し、本所デスクへ提出します



03 本所で原稿を校正し、全国農業共済協会広報部整理課へ送信します



04 整理課で文章と写真を組み、仮の紙面を作ります



05 紙面の内容に誤りがないか、支所と本所で確認します



06 修正し、記事が完成。読者へ郵送で届けられます



発行日
毎週水曜日（月4回発行）

購読料
年間5520円（税・送料込み）

お申し込み
購読や試し読みをご希望の方は、各支所総務課または本所広報担当までご連絡ください。

◉県北支所総務課
0186（84）8375
◉中央支所総務課
018（874）7200
◉県南支所総務課
0187（66）1066
◉本所総務課（広報担当）
018（884）5225

2カ月間無償で新聞をお届けする試し読みキャンペーンを実施中です



作り手の物語
A Maker's Story

vol.4 ナシ

手をかけ収量を上げたい
真摯に「男鹿梨」生産

男鹿市 鎌田 健嗣 さん



男鹿市五里合中石でナシを1・2ヘクタール栽培する鎌田健嗣さん（31）。「幸水」を主力に「豊水」「秋泉」「南水」を両親と共に手がけます。人工授粉と収穫の繁忙期には、親族の手を借りながら進めます。

11月上旬から中旬に堆肥と鶏ふん、苦土石灰を投入。12月から2月まで剪定します。樹勢を考慮し、着果する位置や個数の計算をしながら枝を落とします。融雪後、表土が乾いてから有機質肥料を施用。4月下旬に花を摘んで花粉を採取し、冷凍保存します。

人工授粉は4月末からゴールデンウィーク中に実施。保存していた花粉のうち、試験で選抜された発芽率の良いものを使用します。梵天を使うため手間がかかるものの、着実に授粉するための労力を惜しみません。

父の政嗣さん（62）が水稲を作付け、健嗣さんは作業を手伝います。田植えを終えたら7月の初めまで摘果します。病害虫防除は3月下旬から盆過ぎまで14回実施。8月下旬から10月末までが収穫期間です。「稲刈りの時期は両立が大変」と話しますが、時間を調整し乗り越えます。

作り手を支える



ＪＡ秋田なまはげ　営農経済部
男鹿地区営農センター
佐々木　花萌（はなめ）さん

「ＪＡ秋田なまはげ梨選果場」では今年度、選果機を更新しました。男鹿市内のナシ農家さん37戸に利用していただいています。

健嗣さんの仕事ぶりは丁寧で、品質が良いです。これからもたくさんのナシを出荷し、産地を盛り上げてほしいです。

男鹿梨は県内のほか、横浜と名古屋の市場に出荷され、高い評価を得ています。おいしいナシを安定的に届けるためサポートを続けます。

～ナシが出荷されるまで～



▲選果場に運び込まれたナシの形や色味、傷の有無を確認。等級を決め、レーンに載せます



▲センサーで糖度や着色を判定。大きさで仕分けられたものを、作業員が丁寧に箱詰めします





▲養分が行き渡り、落果の恐れが少ない位置が理想的な着果です



▲接合部分



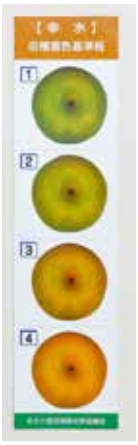
▲隣接する木の主枝に接ぎ木し連結させる「樹体ジョイント仕立て」。成園化が早く、収量が増加します



▲幸水の果実。健嗣さんのナシは水分が豊富で糖度の高さが好評です



▲着色や傷の有無を確認する「粗選果」を行う健嗣さん。選果場出荷と贈答用などに仕分けます



▲「収穫着色基準板」で果皮の色と見比べ、収穫の参考にします

減収に備えひたむきに営農

ナシはＪＡ秋田なまはげに出荷するほか、全国各地に贈答用の発送を行います。今年は果実が順調に肥大し、生育は良好でした。一方で、昨年はヒヨドリやムクドリの食害が多発し、収量が半減。霜害や獣害の対策をしつつ、台風など不慮の減収に備え収入保険に加入しています。

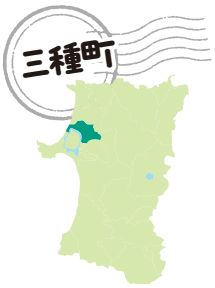
健嗣さんは高校卒業後に果樹試験場天王分場で2年間研修し、就農しました。「懸命に取り組む家族の姿を見て育った。自分が力になりたいと思い、継ぐ決意をした」と振り返ります。

近年は気温の上昇により生育が早まる傾向にあるといいます。天気予報をチェックし、過去の作業日誌と比較。研修で学んだことと政嗣さんの経験を取り入れながら、段取りを決めています。

実直に営農する健嗣さん。大玉品種の秋泉はまれに1キロを超えるものがあり、見つけたときは面白いといいます。販売先によって人気の商品は異なり、サイズや個数の傾向を見極めて売り切るよう努めます。

10アール当たり収量を、2・5トンから3トンにすることが目標です。「売り上げを伸ばすために、手をかけ収量を増やしたい。品質を高め、規格外品を減らせるよう工夫する。これからも家族で力を合わせ頑張りたい」と意欲を見せます。

■16頁に関連記事



ナシ「あきづき」で大臣賞
有機質肥料で品質向上
野呂田　雅　彦さん

三種町森岳の野呂田雅彦さん（63）は、妻の由美子さん（64）とリンゴ1・3㌶、ナシ60㌃を手がけます。種苗交換会で昨年、ナシの主力品種「あきづき」が農林水産大臣賞に輝きました。

今年は適度な降雨に恵まれ、病害虫の発生も少なく生育は順調。しかし近年は猛暑の影響が大きく、管理が難しいといいます。堆肥など有機質肥料を活用し、品質の維持向上に努めます。

昨年は、夏場に夜間の気温が下がらず病害虫対策に苦労したほか、クマにリンゴの枝を折られるなどの被害を受けました。

収入保険に加入して5年目の野呂田さん。「台風の接近に警戒している。自然が相手の仕事だからこそ、安心して経営を続けるための備えは欠かせない」と話します。

収穫した果実は、贈答用として発送するほか、直売所に出荷。園地でも販売し、リピーターが多いです。今後は「体力と相談しながら経営規模を考えていきたい。これからもおいしいリンゴとナシを届けたい」と張り切ります。



▲リンゴの園地で、仕上げの摘果をする野呂田さん

あきた村だより





酒米から酒造りまで
社員が一貫生産に挑戦
秋田銘醸株式会社

「美酒爛漫（らんまん）」の銘柄で知られる、湯沢市大工町の秋田銘醸株式会社。酒造好適米の栽培から日本酒造りまで手がける「農醸水一貫」に取り組んでいます。

農業生産課の菅春樹課長代理（48）と丸野内悠さん（24）が、約13㌶の水田を管理。「秋田酒こまち」「百田」「一穂積」を作付け、純米吟醸酒以上の商品に使用しています。

近年は猛暑や水不足など、気候変動への対応が大きな課題です。昨年の渇水を受け、今年は2カ所に井戸を掘削。自社契約水田に加え、近隣農家への用水供給に活用しています。

広い農地を管理するため、草刈りの機械化や農業用ドローンの導入など、省力化を推進。菅代理は「いかに楽をするか考えなければ、就農する人がいなくなってしまう」と話します。

農繁期を終えると、精米や原料処理といった酒造りにも従事。栽培から一貫して関わることで原料の状態を把握し、翌年の米作りに生かしています。今後は自社産米で製造する商品の割合をさらに高めることが目標です。



▶「米を大切に扱う気持ちが生まれる」と話す菅代理㊧と丸野内さん



百田と一穂積を使用した純米大吟醸「環稲（たまきね）」㊨と純米酒「萌稲（もね）」



生食用イチジク 消毒剤不使用で安全に

今野幸生（さちお）さん

にかほ市大竹で今野農園を営む今野幸生さん（72）。妻のとも子さん（69）と共にイチジクを50アール栽培しています。県内では珍しい生食用を手がけ、同市大竹産「北限のイチジク」の普及に努めます。

同農園では直売所を営業。生食用「バナーネ」や幻の黒イチジク「ビオレ・ソリエス」など7品種と加工用「ブルンスウィック」を順次販売しています。

3月初旬の剪定（せんてい）作業から始まり、芽かきや追肥を実施。7月中旬から11月末まで灌水（かんすい）し、収穫が毎日続きます。とも子さんは「近年高温で雨が降らず、水やりが大変」と話します。

生食用には消毒剤を散布していません。「そのまま口にするものなので、安心して食べてもらいたい」と幸生さん。カミキリムシによる食害や株枯病などで枯死するリスクはありますが、安全性を優先しています。

幸生さんは「今年の作柄は良好。生のおいしさをたくさんの人に知ってもらいたい」と笑顔を見せます。



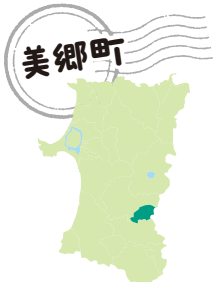
▲「おいしい」の声が何よりうれしいという今野夫妻



▶直売所にはとも子さん手作りの加工品も並びます。11月末までの営業予定

住　　所：にかほ市大竹巌岨3
T E L：090−5358−1585
営業時間：午前10時半〜午後4時
（収穫期間無休）





ラベンダー風味楽しむ調味料 産学連携で開発販売

有限会社ミサトフーズ

美郷町六郷の有限会社ミサトフーズ（竹村美和代表取締役、52歳）では、町内産ラベンダーを原料にした調味料「美郷ラベンダーアロマビネガー」を開発。今年3月から製造販売しています。

花の香りと色を果実酢で抽出。茎はグレープシードオイルに香りを移す独自製法を採用しました。オリーブオイルより癖が少なく、ラベンダー本来の優しい芳香を引き立てます。

本商品は「濃紫早咲（のうしはやざき）」を使用し、同町の地域活性化プロジェクトで生まれた一品。花の仕分け作業には、六郷高等学校の生徒も携わりました。

アックスフーズマート六郷店や横手駅前店、道の駅美郷で販売するほか、インターネット上で購入できます。

竹村代表は「時代の変化が速く、お客さまのニーズや地域を取り巻く環境は日々変化している。時代に合ったサービスを常に考え、地域に必要とされる存在であり続けたい。今後も四季折々の地場食材を生かした商品を開発したい」と張り切ります。



▲「美郷町の魅力や豊かな食文化を発信したい」と竹村代表

読者プレゼント
詳しくは14頁をご覧ください。



▶美郷ラベンダーアロマビネガーは120㍉税別1200円



令和８年度税制改正について②（消費税）

Q　令和８年度税制改正でインボイス制度が変わると聞きましたが、どのように変わるのでしょうか。

A　令和８年度税制改正において、インボイス制度は、次の改正がなされました。

①個人事業者である適格請求書（インボイス）発行事業者の令和９年分および10年分の消費税申告については、一定の要件を満たした場合、その課税期間における課税標準額に対する納付税額を３割とすることができることとされました。事前に届出などは不要ですが、確定申告書にその旨を記載する必要があります。

②２割特例・３割特例の適用を受けた翌課税期間に簡易課税制度の適用を受けようとする場合は、その適用を受けようとする課税期間の申告期限までに届出書を提出することで、その課税期間から簡易課税制度の適用を受けることが可能です。

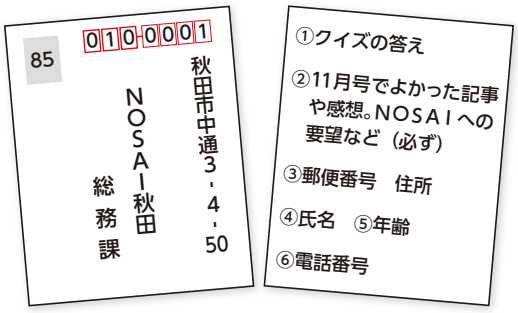
③免税事業者など適格請求書発行事業者以外の者から行った課税仕入れにつき、その一定割合を控除できる経過措置について、適用期限を２年間延長した上で、控除可能割合が見直されました。

詳しくは国税庁ホームページ（２次元コード上のインボイス制度特設サイト）をご覧いただくか、インボイスコールセンター（０１２０－２０５－５５３）にお尋ねください。

（秋田南税務署）

プレゼントクイズ

鎌田健嗣さんが栽培するナシの主力品種は何でしょう（10頁参照）。正解者の中から抽選で11人の方に、13頁で紹介した「美郷ラベンダーアロマビネガー」をプレゼントします。



【応募締切】
令和８年11月13日（金）消印有効

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。前号の答えは「ニラ」でした。

組合ホームページからも応募できます。必要事項と、「ご用件」欄に①答え②感想や要望③年齢を入力の上、送信してください。

キラキラこっち

憧れの恩師と同じ消防士に

加藤 望花（もか）さん（20）～横手市～



横手市消防本部で、消防隊兼救急隊として勤務し２年目です。消防士の恩師に憧れ、人の命を最前線で救うところに強く引かれました。救助隊を目指し、養成訓練や資格認定試験に向けて準備中です。

小学校や保育園などで、花火教室や避難訓練で指導する機会があります。子供たちに消防の魅力を届けられ、とてもうれしいです。

休日は趣味のカメラや友人とカフェ巡りをしたり、市内にある高校の部活動でソフトテニス部のコーチをしたりと、リフレッシュしています。

NOSAIからのお知らせ



産業用無人航空機に関する補助金

水稲共済または、収入保険（ただし水稲を作付けている方）の加入者に対し、費用の一部を助成します。希望する方は忘れずに申請してください。

①産業用無人航空機の購入費用に対する補助金

令和8年1月1日から12月末日までに新品の機体を購入し、代金（分割の場合は1回目）を令和9年1月末までに支払うことが要件です。

②ドローンのオペレーター資格に対する補助金

令和8年1月1日から12月末日までに資格を取得し、令和9年1月末までに費用の支払いを完了することが要件です。

詳しくは、組合ホームページの交付要領をご覧ください。

県北支所農産課
0186（84）8376
中央支所農産課
018（874）7381
県南支所農産課
0187（66）9111

事故発生後の連絡はお早めに

園芸施設共済や建物共済、農機具共済へご加入の物件に事故が発生した場合は、速やかに各支所までご連絡ください。修理後や損害部品の廃棄後の連絡では損害を確認できず、共済金をお支払いできませんのでご注意願います。

稼働後の整備を終え、未使用期間は格納場所を変更する場合なども事前申請が必要です。

獣医師を募集しています

牛や豚などの産業動物の診療業務を行う診療職職員（獣医師）を募集中です。詳細は組合ホームページをご覧ください。

LINEで「友だち」になりましょう

組合では、コミュニケーションアプリ「LINE」を活用した情報発信を行っています。収入保険の算定時期や各種共済事業の新着情報、危険度の高い気象情報などを配信中です。ぜひご登録ください。

一方、SMSやメール配信をご希望される方は、本所総務課までご連絡ください。

NOSAI秋田　LINE公式アカウント

友だち募集中

▼ID検索する方はこちら

@787hdbqx

▼スキャンする方はこちら

税務署からのお知らせ



NOSAIへのお問い合わせは

■本　　所　TEL 018-884-5222
■中央支所　TEL 018-874-7200
■県北支所　TEL 0186-84-8375
■県南支所　TEL 0187-63-1066

NOSAIあきた vol.411 2026
発行／秋田県農業共済組合
〒010-0001 秋田県秋田市中通三丁目4番50号
電話／018-884-5222

農家さんの情熱

いただきます

その4



■10頁に関連記事



ナシとブリの味噌漬け焼き

材料

ナシ1／2個、ブリ3切れ、味噌50g、日本酒20cc、ショウガ一片

つくり方

①ナシの芯を除いて皮を剥き、1㎝ほどの厚さに切る
②ショウガをすりおろし、味噌、日本酒と共に混ぜ合わせる
③②にナシとブリを一晩漬け込む。サッと味噌を洗い落として水気を拭き、グリルで両面を焼いたら器に盛り付けて完成



白身魚のナシ蒸し

材料

ナシ1／2個、白身魚（タイ、スズキ、タラなど）3切れ、塩適量、ショウガ少々、日本酒10cc、醤油5cc、ごま油5cc、ミズナまたはミツバなど少々

つくり方

①白身魚に軽く塩を当てて30分ほど置き、出てきた水分を拭き取る
②ナシは芯を除いて皮を剥き、5㎜ほどの薄切りにする
③耐熱皿に魚を並べ、千切りにしたショウガを散らして日本酒を回しかける
④魚の上に薄切りしたナシをのせ、蒸し器に置く。中火で7～8分ほど、魚に火が通るまで蒸す
⑤蒸し上がりに醤油と熱したごま油を回しかけ、ミズナを散らして完成



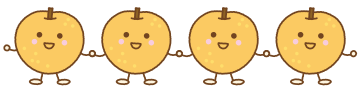
豚しゃぶと季節野菜のナシドレッシングがけ

材料

ナシ1個、ドレッシング（オリーブオイル20cc、レモン汁10cc、塩4g、醤油4cc、ブラックペッパー少々）、しゃぶしゃぶ用豚肉200g、ミニトマト8個、オクラ3本、パプリカ1個、生食用イチジク2個

つくり方

①ナシは芯を除いて皮を剥き、すりおろしたらドレッシングの調味料全てと混ぜ合わせる
②豚肉は熱湯でしっかりと火が通るまで茹で、ザルにあげておく
③オクラは塩を振って板ずりし、熱湯で2分ほど茹でて冷水にとる。パプリカは丸ごと直火で炙り表面を黒焦げにしてから冷水にとると、皮が剥けるので芯を除いておく。イチジク、ミニトマト、オクラ、パプリカは一口大に切る
④器に②③を盛り付け、①を回しかけて完成



誠からの一言アドバイス♪

ナシには肉や魚の身を軟らかくする効果があり、実は相性の良い組み合わせです。ナシの優しい甘みが調味料の代わりになって、素材の味を引き立ててくれます。

監修



隠家あわい　店主　冨岡　誠 さん

秋田の旬の食材を使った料理を提供する小料理店「隠家あわい」店主。「あきた郷土作物研究会」会員

秋田市高陽幸町5-15　☎018-823-3251
営業時間／17:30～22:30　※昼は要予約
定 休 日／日曜日

